

「呪い」——それは、あなたの身近に実在する真実の恐怖。

いま、太古より続くそのおぞましき怨念の全貌が解き明かされようとしている。

かつて映画が描いたことのないとてつもない衝撃、

ホラーを超えた戦慄のショッキング・リアルに世界は震撼する！

昨年、二人の怪奇実話作家が「呪い」をテーマにしたドキュメンタリーの最新作を完成させた直後、謎の失踪を遂げた。

作家の自宅は全焼し、焼け跡からは作家の妻の焼死体が発見されたが、本人はいまも行方不明のままである。

そして、「ノロイ」と名付けられた最新作は、そのあまりに衝撃的な内容ゆえ、発売が見送られた……。

問題作『ノロイ』を、映画という形で発表することを決意したのは、

『リング』『呪怨』シリーズで全世界にJ・ジャパニーズホラーブームを巻き起こし、

ハリウッド版リメイク『ザ・リング』『THE JUON/呪怨』『ザ・リング2』と3本立て続けに

全米興行成績第1位へと導いたプロデューサー、瀬隆重。

監督には、「瀬プロデューサー」が中田秀夫、清水崇に続く才能として高く評価する新進気鋭の映像作家、白石晃士が抜擢された。

白石は1年近い年月をかけて追加取材や権利処理を試みたが、関係者の多くは口を閉ざし、真実の公表を恐れた。

そのため、実在の人物や団体への配慮から、一部の映像はモデルが特定できないよう仮名を用いて再度撮影を行ない、

ついに禁断の映画『ノロイ』は完成した。

隣の家から聞こえる奇怪な音、失踪した超能力少女、

放送中止となった心霊テレビ番組と出演した女優を襲う悲劇、

「呪い電波」「霊体ミミズ」を警告する自称・霊能者、集団自殺とそれを暗示するかのように現れる鳩の大群、

ダムに沈んだ村でかつて行われていた呪われた祭り……。

何の関係もないかのように見えるそれらの事象を解き明かしていくことで、

やがて、驚愕の真実が明らかになっていく。そして、真実を知る手がかりとなる謎のことば、「禍具魂（かぐたば）」の意味するものとは……。

すべての答えは、映画の中にある！